◎あびら　回顧録◎

～昭和 39 年 1 月編

できごと	第 18 回オリンピック東京大会／佐藤栄作内閣成立
世　　相	羽田～浜松間にモノレール開通／ニットウェア流行
歌	幸せなら手をたたこう（坂本 九）／皆の衆（村田英雄）
テ レ ビ	かくし芸大会／トムとジェリー／題名のない音楽会
映画・書籍	赤い殺意／沈黙／愛と死を見つめて／少年少女の世界名作文学

町報 おいわけ

昭和39年1月1日 発行　第92号

賀正

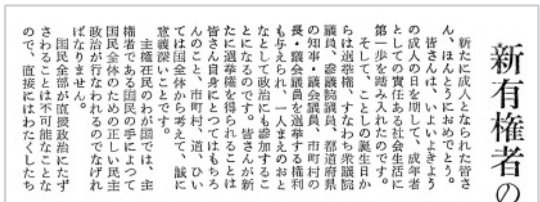
年頭のことば

新産都市地域指定を
もとに建設基本計画を

町長

←（表紙）追分町の将来の発展構想図が年頭のことばとともに表紙を飾っています。

←成人を迎える若者に、有権者としての自覚を持ち、社会参加を呼びかけています。


新有権者の皆さんへ

新たに成人となられた皆さん、ほんとうにおめでとう。

皆さんは、いよいよきょうの成人の日を期して、成年者としての責任ある社会生活に第一歩を踏み入れたのです。

そして、ことしの誕生日からは選挙権、すなわち衆議院議員、参議院議員、都道府県の知事・議会議員、市町村の長・議会議員を選挙する権利も与えられ、一人まえのおとなとして政治にも参加することになるのです。皆さんが新たに選挙権を得られることは皆さん自身にとってはもちろんのこと、市町村、道、ひいては国全体から考えて、誠に意義深いことです。

主権在民のわが国では、主権者である国民の手によって国民全体のための正しい民主政治が行われるのでなければなりません。

国民全部が直接政治にたずさわることは不可能なことなので、直接にはわたくしたちが選ぶ代議者によって政治が行なわれ、その代表者を選ぶための選挙が、とりもなおさず政治に参加することになるのです。

平和と繁栄、そして明るい環境、希望のもてる社会は国民のだれしも望むところですが、これは政治によって実現されるものので、政治の基本となる選挙がいかに重要であるかはいうまでもありません。

自分の住んでいる町や、北海道という地域社会のことばかりでなく、国の政治についても絶えず関心をもち、選挙に臨んで真剣な正しい判断のもとに責任ある投票ができるよう見識を深めていきたいものです。そして、青年としての情熱を強く政治に反映するとともに、住みよい郷土、明るい日本の建設のために努力されることを期待してやみません。

昭和 39 年 1 月広報おいわけ
同年 1 月 31 日付人口　6, 647 人（男 3, 230 人／女 3, 417 人）

町報 早来

発行　早来町
編集　広報委員会
印刷　千歳印刷株式会社

昭和39年 1月 第65号

世帯と人口

世帯数	1,705
男	3,918
女	3,766
計	7,684

よいことを選んでしよう今日もまた

念願の新国道開通
早来～遠浅間七キロ

祝 早来遠浅間開通

成人祭記念行事の案内

消防ポンプ新車が入る

→（表紙）遠浅～早来の間約 7 ㎞の工事が完成し、開通式が執り行われました。
前年から始まり、7 ヵ年計画で改良工事が行われ苫小牧までの距離が約 10 ㎞短縮されました。

老人クラブが誕生

↑老人福祉法の施行により福祉施策が図られ、早来町に老人クラブ「早来町鶴亀会」と名づけられたそうです。

昭和 39 年 1 月広報はやきた
同年 1 月 31 日付人口　7, 690 人（男 3, 923 人／女 3, 767 人）

年代が古くなるにつれ、当時の人口集計期日が異なっています。

▶このページに関するお問い合わせは総務課情報グループ（☎㉒2511）まで